

AP-19. 50m
(7712AP+8 50m)

、タイロッド

控え直杭 H-300×300×10×15
(SS400); c t c=2.40m

粘性土層

円形さべり抑止用
H鋼杭 H-400×400×13×2
L=20.0m(SS400); c t c=1.0m

AP-23. 15m

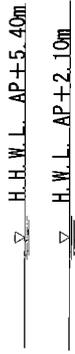
AP-29. 80m
AP-31. 35m

AP-36. 33m

石積のH鋼部分は連壁にならない

私有地にかかる

X



砂質土層 (Yls)
 AP-29.80m
 粘性土層 (Nac)
 AP-31.35m
 砂質土層 (Tos)
 AP-36.33m

工法の評価について

1 透水性の確保	
石積部分は確保。矢板部分には孔を開けて確保	○
2 生物への寄与	
石積部分が着面、隙間、水みちを創出	○
3 親水性 (水辺へのアプローチ)	
石積部分がアプローチとなる	○
4 液体化・圧密沈下への対策	
嵩上げ等による事後対応となる	△
5 施工性	
従来の陸上工事で可能	○
6 背後地への影響	
私有地にかかる	X

二重矢板の内、背面矢板が私有地に入るため、現地では適用できない。

石積のH鋼部分は連壁にならない